



発行所
財団法人 日本手芸作家連合会
〒160-0023
東京都新宿区西新宿5丁目25番13号
パラガイハイツ 9階C室
電話 03-3374-3359
FAX 03-3374-3352

謹んで新年の御祝詞を申し上げます



会長
岡谷 恭子

平成20年の元旦を迎え、皆様方にはご家族お揃いにて輝かしい新年をお迎えになられましたこととお慶び申し上げます。今年が皆様にとってご健康でより発展的な年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年は第39回創作手工芸展と創立40周年記念式典並びに行事、そして第40回創作手工芸展と同じ年に二つの大きなイベントが執り行なわれました。しかし会員の皆様方の熱意と実行力のお陰で平成19年度の大イベント、創立40周年記念式典・免状授与式も厳粛な中にも希望に満ちた雰囲気にも包まれ、成功裡に終える事が出来ました。記念講演会も好評でございました。折り紙芸術の権威者小林一夫先生の流暢なお話と共に動く指先、そしてそこから折りがあってくる美しい造形芸術ともいえるべき作品に歓声が上がりました。

記念の写真撮影の後に行われたい祝賀会は、ご来賓からお祝辞を頂き、和気藹々とした雰囲気の中で親交を深めることが出来ました。創作手工芸展にも多くの方が公募され、一週間に亘って行われたい展覧会を訪れてくださった方は三千人を超えました。出品された作品のジャンルも、

新年号

第182号
会長年頭あいさつ
第40回創作手工芸展表彰式
免状取得者名
筆のむくままに 第十一号

鎌倉彫や硝子工芸などの作品も加わる等、分野の広がりが感じられ、会の存在を知って頂けたことの表れかと嬉しく思いました。

作家の方々が半年あるいはそれ以上の歳月を掛けて作り上げた作品は、一つ一つが皆輝き、生命の躍動が感じられました。そしてそれはそのまま一つの小宇宙を形成しており、じつとみつめているとそこから作者のメッセージがヒシヒシと伝わってきます。それは言い代えれば作品に込められた作者の独創的な世界からの声なき声にほかなりません。他に二つとない創造の世界を築き上げるといふことは自分の可能性への挑戦である

と私は考えます。「私の描く世界は是だ！」と言うことを作品を通して見る人々に訴えかける。これが作者のメッセージであり、その声なき声を観客に伝わった時、人々に多大な感動を与えるのです。これこそ、夫々の種目の基礎基本を踏まえながら、更にそれを超えた所に構築していった作者お一人お一人の芸術道に繋がるもので

はないかと思えます。今年も益々のご活躍を期待すると共に、平成20年の秋の創作手工芸展に、お一人でも多くの方が出展又は資格取得の課題にチャレンジされますよう期待しております。

創立40周年記念事業完遂のご報告

本連合会では、創立40周年を機に記念事業を行うべく、昨年来会員の皆様方にご協賛をお願いしてまいりました。お蔭様をもちまして、このたび当初より計画のすべての事業が滞りなく完了(一部進行中)いたしましたので、ご報告いたします。これも偏に、会員各位のご協力の賜と心から厚く御礼申し上げます。

一、記念講演会の開催

平成19年11月27日(火)に上野精養軒3階桜の間において、講師に「株ゆしまの小林」社長で「お茶の水・おりがみ会館」館長の小林一夫氏を迎え実施した。

二、記念誌の発行

平成19年11月2000部印刷した。一部1000円(協賛金・送料含)

三、インターネット・ホームページの更新
平成19年12月1日付けで内容をリニューアルした。

四、「サンフランシスコ桜まつり」の共同開催

平成20年4月19日(土)・20日(日)の両日、米国サンフランシスコ市ジャパセンタート内特別会場にてネオ・ジャパニズム委員会と共催で展覧会を開催する。

第40回創作手工芸展 受賞者のことば

東京都美術館

平成19年11月23日(金)～
11月29日(木)



文部科学大臣賞



有泉 佳子

このたびは第40回創作手工芸展という記念すべき年にこのような栄誉ある文部科学大臣賞を頂き大変感激しております。

私は、子供の頃から物を造るといふことが大好きで、いつも何かを造り続けてきました。この度は、私のライフワークにもなっているレース編み、レースの中でも宝石とも言われている、針でかがるニードルポイントレースの技法を使い、ヨーロッパの真似でない、現代の日本のレースを表現したいと思ひ、日本文化の伝統である四天王を選びました。四天王の中でも力強さと動きのある持国天と多聞天の「二天像」を阿吽で造り、出品させていただきました。

手造りという大変手間がかかると敬遠されがちですが、手間ひまかけて造った作品は、機械で大量生産された物には決して表現することの出来ない、暖かさ、温もりがあります。この栄誉ある賞を頂いたことを励みにし、これからも一層、技術を磨き、創作活動を続けて参ろうと思っております。最後になりましたが、「日本手芸作家連合会」の益々の御発展を心

よりお祈りいたしましたしてお礼の言葉とさせていただきます。

有泉 佳子



レース
(ニードルポイントレース)
二天像 (持国天・多聞天)

東京都議会議長賞



土井 イミ子

創作手工芸展が創立40周年記念を迎えるという記念すべき年に栄誉ある「東京都議会議長賞」を戴き感激と幸せでいっぱいでございます。

制作に於いては沢山のスケッチをした中から花の女王と言われるカトレアの花を選びました。まずは刺繍布テビライズの藍染の鉄紺色に惚れました。布の色に花の色をどのように表現するかを楽しみに夢をふくらませながら、長い期間掛けて刺繍しました。時の流れに色々な思いが入り、楽しいものを作る事の人生の素晴らしさにロマンを感じ熱い物をおぼえました。このすばらしい賞の出会いが高齢になっても受賞出来るといふ「(財)日本手芸作家連合会」があればこそと思います。

これからも愛とエネルギーを手芸に生涯学習として日々努力していきたいと思ひます。財団法人日本手芸作家連合会の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

